

貯水槽等清掃業務委託仕様書

1. 目的

この仕様書は、学校法人自治医科大学に設置されている貯水槽等の機能を正常に維持し衛生的に保つため、清掃に関する業務を委託し、円滑な運用を図ることを目的とする。

2. 作業内容

- I. 作業は工程表を提出し、必ず係員の承認を受けて実施する。
- II. 作業前／後の槽の状態及び各作業を写真に撮り、提出すること。

(1) 飲用水槽

- I. 別紙(2025 年度貯水槽等の清掃箇所)に掲げる飲用水槽の清掃を行う。
- II. 作業要項は、次の通りとする。
 - ①遊離残留塩素の測定
 - ②貯水槽の排水
 - ③水槽内清掃
 - ④水槽内消毒(次亜塩素酸ソーダ(食品添加物指定品とする)を用い、濃度は 50ppm 程度とし、15分おきに3回洗浄する。)
 - ⑤水槽内清掃
 - ⑥水張り

(2) 汚水槽、雑用水槽

- I. 別紙(2025 年度貯水槽等の清掃箇所)に掲げる汚水槽及び雑用水槽の清掃を行う。
- II. 作業要項は、次の通りとする。
 - ①槽を空にし、沈殿物の除去をする。
 - ②槽内の壁及び底の高圧洗浄を行う。
 - ※槽内に入る場合は、酸素濃度等計測してから入るようにすること。
 - ③槽内にあるポンプ等の錆を落とし、外観チェックを行う。
- III. 清掃中に出了沈殿物及び汚水(汚水槽に限る)は、バキュームカーにて構内の水処理プラントに移送する。

(3) グリストラップ及び排水配管

- I. 別紙(2025 年度貯水槽等の清掃箇所)に掲げるグリストラップ及び排水配管の清掃を行う。
- II. 作業要項は、次の通りとする。
 - ①グリストラップ内の沈殿物を除去する。
 - ②グリストラップ内の壁及び底等の高圧洗浄を行う。
 - ③グリストラップに流入しているメイン配管の高圧洗浄を行う。
- III. 清掃中にでた沈殿物及び汚水は、場外処分とする。
 - ※運搬及び処分は本契約に含まない。
- IV. 構内の地中内排水配管 20m程度の高圧洗浄を行う。

3. 作業上の注意

- I. 作業を行う際は、特に衛生面に注意を払うこととし、作業に当たっては、作業員の健康状態を示す書類を提出する。
- II. 作業を行う際は、臭気の拡散に注意する。
- III. 作業上問題が発生した場合は、速やかに管財課に申し出、指示を受ける。
- IV. その他、作業手順等詳細については、管財課の指示に基づき行う。
- V. 受注者は、酸欠防止等業務実施中の安全衛生、災害防止に必要な措置を講じること。

4. 作業報告

- I. 作業責任者は、作業の結果を大学所定の作業日報によって提出すること。
- II. すべての作業完了後、作業の結果報告書(写真添付)を2部作成し提出すること。
- III. 上記IIの報告書内に作業員の細菌検査報告書を添付すること。

5. 作業責任

- I. この仕様書に明記されていない項目であっても、技術的、並びにその性質上当然必要な項目については、誠意をもって作業を完遂する。

6. 疑義

この仕様書に明記されていない項目、又は、仕様書の内容に疑義があるときには、その都度管財課に申し出、その指示を受ける。